

2018年11月21日

京王プラザホテルチェーン4ホテルで使用する年間43万本のストローを 12月1日よりプラスチック製から紙製に移行 海洋ゴミ問題・環境保全の取り組みに対応

京王プラザホテル札幌(中央区北5条西7丁目2-1、代表取締役社長 池田純久)では、12月1日より京王プラザホテルチェーンの4ホテル札幌・新宿・多摩・八王子のホテルで使用しているプラスチックストローの使用を原則禁止することとし、紙製ストローへ移行いたします。海洋のプラスチックゴミ問題に対する環境保全(環境負担の軽減)の取り組みとして、プラスチック製ストローの使用を制限・禁止する動きが世界的な広がりを見せていることを受け移行することにしたものです。

京王プラザホテルチェーンでは年間約43万本のプラスチック製ストローを使用しておりますが、今後お客様に最初からお渡しするストローはレストラン・バー、宴会、ご宿泊すべてのご利用において紙製ストローを使用してまいります。ただしお客様からのご要望や必要性がある場合には従来の曲げることの出来るプラスチック製ストローもご提供いたします。

京王プラザホテル札幌ではこれまでもエコロジーへの様々な取り組みを継続してまいりました。レストランや宴会場で年間約70万膳の割り箸を使用していましたが削減を図るため東京・日本橋にある箸づくりの老舗〈川上商店〉製の塗り箸に移行しゴミの削減や焼却時のCO2削減に取り組んでいます。また産業廃棄物であった「廃油」をリサイクル原料として活用し、石鹼として商品化されたものを購入して再利用するなど環境に優しいホテル運営を目指しております。環境に対するホテルとしての姿勢・取り組みは、ますます重要な課題となっており今後も京王プラザホテルでは環境保全に向けた関わりを一層高めていくとともに、安心・安全な飲食の提供を目指してまいります。

京王プラザホテル札幌エコロジー推進の沿革

- 2008年 産業廃棄物であった「廃油」をリサイクル原料として活用し、石鹼として商品化されたものを購入して再利用
- 2008年 割り箸から繰り返し使える「塗り箸」に変更
- 2010年 省エネ対応型エレベーター(群管理待機電力制御機能付)へ更新(2010年～2012年にかけて4台更新)
- 2011年 バックヤード照明器具1,460台を高効率照明器具へ更新
- 2011年 高効率大型貫流ボイラーの導入(ボイラー効率98% 18.5%向上)
- 2011年 冷却水ポンプ(13台)インバーター制御化
- 2012年 CO2排出量に対する外気量自動制御システム(空調機)の導入
- 2014年 省エネ対応型エスカレーター(低速待機機能付)への更新(6台)
- 2017年 連泊のお客様にシーツを交換不要の意思確認開始
- 2018年 プラスチックストロー廃止、紙製へ移行



本件に関するお問い合わせ:京王プラザホテル札幌 営業企画

加賀谷・横山まで

札幌市中央区北5条西7丁目2番地1 TEL 011-271-9260